

「災害関連標準手話ハンドブック」について

東日本大震災を受けて、2011年3月に作成した「東北地方太平洋沖地震災害関連標準手話ハンドブック」について、一般財団法人日本ろうあ連盟が再編集した「災害関連標準手話ハンドブック」が電子ブックとして公表されています。

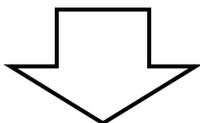
災害発生時の聴覚障害者と手話通訳者の共通理解と情報保障の確立を目的としたものです。原子力関連の用語もありますので、万が一の災害発生時のために、次のリンク先からご覧いただきご活用ください。

一般災害関連 P. 8～P. 23、原子力関連 P. 23～P. 34

※原子力関連の中では、例えば次のような用語が掲載されています。

→ 原子力発電、放射性物質、モニタリング、除染 など

[「災害関連標準手話ハンドブック」電子ブック版について（全日本ろうあ連盟HP）](#)



Japanese Federation of the Japanese Red Cross Society
一般財団法人 全日本ろうあ連盟
English / Facebook / Twitter / LINE@
お問い合わせ / アクセス (本部事務局・京都)

トップ 連盟について 更新情報 出版物のご案内 日本聴覚障害者新聞 スポーツ委員会 手話言語法 賛助会員の募集

現在地: トップページ > 聴覚障害者災害救援中央本部の活動 > 「災害関連標準手話ハンドブック」電子ブック版

「災害関連標準手話ハンドブック」電子ブック版

2011年3月に掲載した「東北地方太平洋沖地震災害関連標準手話ハンドブック」を再編集した「災害関連標準手話ハンドブック」を電子ブックとして掲載しました。

災害発生時の聴覚障害者と手話通訳者の共通理解と情報保障の確立を目的としています。万が一の災害発生時のために、ぜひご覧いただき、ご活用されますようお願いいたします。

このハンドブックの作成及び電子ブックの作成は、赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート金」助成事業として行なわれました。

※ 2019/10/01更新: 新Actibook形式のハンドブックを掲載しました。パソコン (Adobe Flash版/HTML5版)、Android/iPhone/iPad (HTML5版/Actibookアプリ版) よりご覧いただけます。NEW!
※ 2013/05/09更新: Android版がAndroid 4.0以降搭載機種に対応しました。
※ 2012/07/26更新: PDF版を掲載しました。
※ 2012/06/07更新: iPhone版、iPad版、Android版を掲載しました。
※ こちらのハンドブックは助成事業で作成、配布は終了しております。販売はしていません。また、今後も予定はありません。

電子ブック版
『災害関連標準手話ハンドブック』
を開く